

にんぎょひめ (20 にん ぐみ)

【とうじょうじんぶつ (20 にん) 】

1. おばあちゃん
2. こども 1
3. こども 2
4. にんぎょひめ
5. おうじさま
6. となりの くにの ひめ
7. うみの まじょ
8. さかな 1
9. さかな 2
10. しつじ (ふねの うえの あんないやく)
11. かぜの せい 1
12. かぜの せい 2
13. ナレーター1
14. ナレーター2
15. ナレーター3
16. ナレーター4
17. ナレーター5
18. ナレーター6
19. ナレーター7
20. ナレーター8

だい1 まく：むかしなしの よみきかせ

(ぶたいの まえ)

ナレーター1 「これから、1ねん1ぐみの にんぎょひめの げきを はじめます。」

おばあちゃん 「きょうは、『にんぎょひめ』の おはなしを しょうね。」

こども 1 「わーい！ おばあちゃん、 にんぎょひめって ほんとうに いるの？」

こども 2 「わたしも しりたい！ ほんとうに いるのかなあ？」

おばあちゃん 「そうだねえ。 むかし みたって ひとが いるんだけど、 ほんとうは どうなんだろうねえ。 はいはい、 すわって しずかに きくんだよ。」

だい2 まく：たのしい うみの なか

ナレーター2 「むかしむかし、とても きれいな うみが ありました。そこには にんぎょひめと さかなたちが すんでいました。」

さかな1 「にんぎょひめさま、きょうも とっても きれいですね！」

さかな2 「いっしょに うみの なかを およぎましょう！」

にんぎょひめ 「ありがとう。でも、うみの そこも いいけれど…… わたしは りくの せかいに いってみたいの。」

だい3 まく：うみの うえの あらし

ナレーター3 「あるひ、にんぎょひめは うみの うえに かおを だしました。そこには おおきな ふねが ありました。」

しつじ 「みなさん！ きょうは おうじさまの たんじょうびです！ みんなで おいおいを しましょう！」

おうじさま 「ありがとう！ みんなで たのしく おどりましょう！」

にんぎょひめ 「まあ！ なんて かつこいい おうじさま かしら！」

ナレーター4 「そのときです！ きゅうに そらが くらくなり、はげしい あらしが やってきました！」

（こうかおん：ドーン！ ガラガラ！）

おうじさま 「うわあー！ ふねが たおれるー！ たすけてー！」

にんぎょひめ 「たいへん！ おうじさまが うみに おちちゃう！ たすけなくちゃ！」

だい4 まく：はまべの たすけあい

ナレーター5 「あらしが すぎ、にんぎょひめは おうじさまを はまべまで はこびました。」

にんぎょひめ 「どうか、めを さますてくださいね。（そっと おいて、かくれる）」

となりの くにの ひめ 「あら？ こんな ところに ひとが！ だいじょうぶですか！」

おうじさま 「ごほっ、ごほっ……。あなたは……？」

となりの くにの ひめ 「よかった！ きがつきましたね。さあ、わたしのおうちで やすみましょう。」

にんぎょひめ 「よかった、たすかったみたい。でも…… もういちど おうじさまに あいたいな。そうだ！ まじよの ところへ いってみよう！」

だい5 まく：まじよの やかた

ナレーター6 「にんぎょひめは、うみの そこの あやしい やかたへ いきました。」

うみの まじよ 「いーっひっひ！ にんげんの あしが ほしいんだろ？ くすりを のめば あしは 生えるが、あるくたびに ナイフで さされたように いたいよ！」

にんぎょひめ 「それでも わたしは かまいません！」

うみの まじょ 「それなら、 だいきんとして おまえの 『きれいな こえ』を もらうよ！ いっっひっひ！」

にんぎょひめ 「（なやむが、 うなずく）……わかりました。 こえを あげます！」

うみの まじょ 「さあ、 この くすりを のんで、 はやく はまべへ おいき！ それから、 この ふくろも もっていきな！」

だい6まく：おしろでの さいかいと わかれ

ナレーター7 「あしを 手に入れた にんぎょひめは、 おしろで おうじさまと さいかいしました。 けれど、 こえが でないので きもちを つたえられません。」

おうじさま 「きみは こえが でないんだね。 じつは きょう、 となりの くにの ひめと けっこんすることになったんだ。」

となりの くにの ひめ 「おうじさま、 はじめまして。」

おうじさま 「あっ！ あなたは あらしの ひに ぼくを たすけてくれたひとの はずだ！ ありがとう！」

ナレーター8 「ふたりの けっこんしきが はじまりました。 にんぎょひめは かなしみで むねが いっぱいになりました。」

にんぎょひめ

（こころの こえ） 「まじょからもらった ふくろの なかに……ナイフが あるわ。 『これで おうじを させば、 もとの にんぎょに もどれる』……？」

おうじさま 「どうしたんだい、 にんぎょひめ？ その ナイフは！？」

にんぎょひめ

（くびを よこに ふり、 ナイフを うみへ なげすてる）

（こころの こえ） 「いいえ、 大すきな おうじさまを きずつけるなんて できません。 さようなら……。」

だい7まく：エンディング

かぜの せい1 「にんぎょひめの からだは、 キラキラ光る あわに なっていきました。」

かぜの せい2 「そして、 やさしい かぜに のって、 そらへと のぼっていきました。」

おうじさま 「にんぎょひめー！ ほんとうに ありがとうー！」

こども1 「そっかあ……。 にんぎょひめは、 とっても やさしかったんだね。」

こども2 「おうじさまのことが だいすきだったんだね。」

おばあちゃん 「そうだねえ。 だれかを たいせつに おもう きもちが、 とっても うつくしいものなんだよ。」

ぜんいん 「これで、 にんぎょひめの げきを おわります。 ありがとうございます！」